

前枚方市議会議員

駅前配布版 第101号(通算131号)
平成29年4月発行

かじや知宏 ともひろ 市政報告



<生年月日>昭和43年9月12日 <出身地>大阪府枚方市 <趣味>読書、スポーツ観戦、神社仏閣巡り、観劇 <血液型>O型
<経歴>阪保育所→殿山第二小→枚方三中→牧野高→龍谷大→報知新聞社(11年)→枚方市広報課(3年3ヶ月)→行政書士

<自宅>〒573-0171 枚方市北山1-23-57

電話 090-3705-9393

Eメール tomohiro@t-kajiya.com

かじや知宏のホームページ

<http://www.t-kajiya.com>

枚方市駅周辺再整備及び新庁舎整備について

国や府と連携を取り、スピード感をもって取り組む必要が



先月の枚方市議会全員協議会で、市から枚方市駅周辺整備及び新庁舎整備の検討に係る中間報告が行われ、市役所庁舎について、現在の官公庁団地を中心とした「⑤街区」において、国・府・市による合同庁舎化での新庁舎整備の検討を進めて行くとの見解が示されました。

枚方市では、中心市街地の魅力あふれる賑わいのあるまちの創出を目的に「枚方市駅周辺再整備ビジョン」を策定し、その取り組みを進める中で、新庁舎の整備についても検討が行われてきました。26年12月には、国・府・市有財産の最適利用推進連絡会議が設置され、「⑤街区」において国・府・市による合同庁舎を整備する案で検討が続けられてきました。しかし、昨年6月に京阪HDから、京阪電鉄用地や府住宅供給公社用地を中心とした「③街区」の京阪用地に国・府・市の合同庁舎を整備し、「⑤街区」には若年層をターゲットとしたレジデンスを建設するなどの案が市に提案され、両案について検討することになりました。

市は新庁舎の整備位置について、「分散している市庁舎及び国・府の行政機能を集約することによる市民サービスの向上と行政運営の効率化」、「負担の少ない事業スキームによる公共施設再編と連鎖的なまちづくりによる再整備の早期実現」の視点から、本庁舎機能として必要な防災機能や市民の利便性等のほか、財源や賑わい及び回遊性、交通環境への影響等について検討を行い、今回の中間報告となりました。

市駅周辺再整備を進めるには、市庁舎の整備位置や官公庁団地についての方針を早く決める必要があります。しかし、以前から検討を進めていた「⑤街区」案に加え、昨年に京阪HDから「③街区」案が新たに提案されたことで、検討に時間を要することとなりました。今回のタイムロスを取り戻すためにも、今後はスピード感をもって、国や府としっかり連携を取り、また民間の力も活用しながら、取り組んでいく必要があると思います。

税金の流れの透明化

ムダの排除

既得権の見直し

市民の手に税金と政治を取り戻します!!

活動の詳細はホームページをご覧ください

かじや知宏 ともひろ

で 検索



ブログのQRコード



tomohiro.kajiya



@kajiya_tomohiro

※フェイスブックとツイッターのアカウントを開設しています。

駅前報告を行っています

～580回継続中～

一人でも多くの市民の方に市政情報をお伝えしたいという思いから、午前6時20分頃～8時30分頃に駅前「市政報告」の配布を行っています。